

御中

プロダクト／プロセス変更通知書
Product/Process Change Notification (PCN)

件名: MC1321x 製品ファミリの新しいバージョンの導入

《お願い》

本変更通知に関してご意見・ご要求のある場合は、作成日より一ヵ月以内に弊社担当営業までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

尚、ご連絡が無い場合は本変更が承認されたと判断させていただきます。



2008年11月25日

フリースケール・セミコンダクタ・ジャパン株式会社

Tactical Marketing

該当GPCN番号：

13429

変更内容:

ZigBeeトランシーバ製品ファミリのMC13211, 212及び213の変更をご連絡致します。
これらの製品につき次の2点の改善を行います。

1. デバイスのトランシーバ部分は、パケット・エラー率とハイバネート電流の低温特性を改善するために、変更されます。

2. マイクロコントローラについては次の変更を行います。

1) Integrated Clock Generator(ICG)にてFrequency Lock Loop(FLL)が動作する際ICGにロッキング問題が発生す事がありました。ハードウェア・ブロックの再設計によりこの問題を解決致しました。

2) リセット・イベントの終了時にMCU RESETピンの降下エッジが検出されると、時間のあるサンプル・ポイントにて、MCUがオペレーションを中止しこの条件をクリアするためには完全なPower Recycle(POR)が必要となる場合がありました。この条件を修正するためにReset回路を変更しました。

また、このデバイスのサブストレートのサプライヤを新たに認定し追加致します。

変更理由:

品質改善と安定供給のため

対象製品:

MC13211 MC13211R2 MC13212 MC13212R2 MC13213 MC13213R2

変更（変更品出荷）時期:

変更開始日： 2009年2月22日

変更品の見分け方:

品名には変更ありませんが、デザイン・リビジョンがマーキングの一部に含まれ、それが新しいバージョンでは変更されます。

その他:

形状、寸法及び機能には変更ありません。低温におけるパケット・エラー率は現行品より低減しています。更に、FLL周波数問題のエラッタは無効となります。